

活動名	館内学習（中学校集団宿泊学習）			
概要	生物・地学・人文領域に関する身近にある材料を用いて作品を製作し、五色台や香川県の自然事象や人文事象について理解を深めることができる。			
教育的効果	(1) 試行錯誤を繰り返し、自分だけの作品を作り上げる達成感を味わうことができる。 (2) 生物領域では、身近な植物のからだのつくりや特徴、色合いなどについて学ぶことができる。 (3) 地学領域では、岩石や地層、そこに含まれている化石などをもとに、大地の変遷や生物の進化の歴史を学ぶことができる。 (4) 人文領域では、人間の生活の変遷や、生活の舞台である環境について学ぶことができる。 (5) 体験を通して、昔の人々の工夫や努力に関心をもち、日本の文化・伝統に触れることができる。			
諸条件	場所	各学習室	対象	中学生
	時期	通年	天候	雨天可
利用団体準備事項	<input type="checkbox"/> 活動メニューの選定(合計8種類):事前にとどの活動にするか決定する(下記の学習名より選ぶ)。30人以上の団体は2つ以上の活動を選ぶ。その選び方は各領域から2つまで選ぶことができる。ただし、同時に行えるのは、最大5つまで。 <input type="checkbox"/> 引率者の役割:①全体の管理(時間調整や指揮)を行う ②片付け指導 ③保健 等			
利用団体準備物	<input type="checkbox"/> 軍手(岩石標本、石器づくり) <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 上靴 <input type="checkbox"/> 雑巾(各グループで1枚程度) <input type="checkbox"/> 救急用具(切り傷、やけど等に対応)			
活動メニュー	領域	学習名	流れ(例)	
	生物	葉脈標本	①説明 ②葉の採取 ③葉肉をとかす(薬品※を使って加熱) ④葉脈に色をつける ⑤しおり作り	
		草木染め	①説明 ②布をしぼる(模様づくり) ③布を染める(加熱) ④媒染する ⑤しおり作り	
		海藻標本	①説明 ②海藻を選ぶ ③台紙に海藻をのせる ④水分を取り除く ⑤しおり作り	
	地学	化石模型	①説明 ②化石レプリカをつくる ③標本箱をつくる ④化石レプリカに色を塗る ⑤標本の完成	
		岩石標本	①説明 ②標本箱をつくる ③岩石を割る ④標本の完成	
	人文	藍染め	①説明 ②布をしぼる(模様づくり) ③染色(染液につける、加熱・媒染) ④しおり作り	
		紙すき	①説明 ②液体パルプをつくる ③紙すき体験 ④はがき作り	
		石器づくり	①説明 ②展示室見学 ③サヌカイト石器づくり	
最大人数	1つの活動につき30人			
グループ編成人数(標準)	1グループの人数が4～6人			
時間	2～3時間			
リスク	<input type="checkbox"/> ハンマー等による裂傷、やけど <input type="checkbox"/> 薬品※水酸化ナトリウム(アルカリ性)を使用する。薬品が皮膚につく。また、目に入らないように加熱中は安全めがねを着用。			
施設職員支援内容	<ul style="list-style-type: none"> すべての学習で、施設職員が主導で活動を進める。 			